

第 15 回日本統計学会春季集会の報告

山下 智志 (日本統計学会理事長)
稲葉 由之 (企画・行事委員長)
小山 慎介 (実行委員長)

第 15 回日本統計学会春季集会は 2021 年 3 月 13 日 (土) に統計数理研究所との共同開催によりオンライン開催されました。第 14 回春季集会が新型コロナウイルスの感染拡大の影響により開催中止となり、第 15 回春季集会は春季集会として 2 年ぶりの開催となりました。今回の集会では、5 つの企画セッションとポスターセッションによるプログラムが編成され、活発な議論が交わされました。

午前は、開会式における川崎茂会長と、共同開催の統計数理研究所椿広計所長の挨拶の後、2 セッションが並行して実施されました。2 つのセッションは、国際セッションである「Bayesian Statistics in Practice (オーガナイザー：菅澤翔之助氏，東京大学)」と、「統計検定におけるデータサイエンス試験の狙いと概要 (オーガナイザー：竹村彰通氏，滋賀大学；座長：瀬尾隆氏，東京理科大学)」です。

午後はプレナリーセッションとして「新型コロナウイルス感染症と統計数理 (オーガナイザー：松井知子氏 (統計数理研究所))」が開催されました。統計数理研究所の新型コロナウイルス対応プロジェクトの紹介の後、西浦博氏 (京都大学大学院) による講演「新型コロナウイルス感染症の数理的分析でわかったこと」とパネルディスカッションが実施されました。パネリストによる討論や質疑応答による有意義な議論が行われました。

続いて、以下の 2 セッションが並行して実施されました。「工学・理学・医学に関連するスパース推定の展開 (オーガナイザー：二宮嘉行氏，統計数理研究所)」，「マイクロデータの利用技術とその応用 (オーガナイザー：川崎茂氏，日本大学；山下智志，統計数理研究所)」。

ポスターセッションは、3 月 8 日 (月) から 13 日 (土) までの 6 日間の期間において、Web 上でポスターや録画による説明を閲覧し、参加者からのコメントや発表者からの回答を Web 上に投稿するという形式で開催されました。ポスターセッションには 32 件の発表があり、コメントと回答による議論が行われました。企画セッションの終了後に実施されたポスターセッション表彰式において、優秀発表賞は大石峰暉氏 (広島大学大学院)、羽村靖之氏 (東京大学大学院)、山崎遼也氏 (京都大学大学院) の 3 名に、学生優秀発表賞は高澤祐槻氏 (東京大学大学院)、田口千恵氏 (東京工業大学大学院)、若山智哉氏 (東京大学大学院) の 3 名に授与され、川崎茂会長より表彰されました。また、赤平昌文氏 (一般財団法人統計質保証推進協会統計検定センター長) より、優秀発表賞と学生優秀発表賞の受賞者に対して統計検定センター長賞を贈呈していただきました。

春季集会はオーガナイザーの先生方にセッションを企画して頂いています。並行して開

催するセッションの数が少なく、じっくりと研究発表を聞くことができるのが、春季集会の特徴です。また若い世代の研究者に積極的にポスター発表をしていただきました。今回はオンライン開催となりましたが、通常開催の春季集会と比べてポスターの発表数が大きく減少したということはありません。今回の春季集会も多くの発表者と参加者に恵まれ、盛会のうちに終了することができました。最後に、本集会を成功裏に導いてくださった方々に感謝申し上げます。

春季集会 URL :

<https://confit.atlas.jp/tjss2021spring>

ポスターセッション優秀発表賞

受賞のことば

大石 峰暉 (広島大学大学院)

この度は、“優秀発表賞”という名誉ある賞を受賞することができ大変光栄に思っております。審査員の皆さまや、本大会を企画・運営してくださった関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。また、今回このような素晴らしい結果となりましたのも、これまで熱心にご指導してくださった指導教官である柳原先生のお陰です。この場をお借りして感謝申し上げます。さて、本発表では、ロジスティック回帰モデルに対する generalized fused Lasso の最適化問題を解くための座標降下法の更新式が陽な形で得られることを報告致しました。一般化線形モデルのパラメータは通常、目的関数の線形近似式を用いて推定されることが多い中で、目的関数を線形近似することなく直接解くことができるというのは非常に面白い結果であると思っております。今回の受賞を励みに、今後の統計分野の発展に少しでも貢献できるよう日々精進致します。

受賞のことば

羽村 靖之 (東京大学大学院)

この度は優秀発表賞という大変栄誉ある賞を頂き、誠にありがとうございました。審査や運営に携わられた方に厚くお礼を申し上げます。今回はオンラインでの開催でしたが、無事に上手く発表できるように準備して頂きました。また、コメント機能のおかげで今年も貴重なコメントを頂くことができました。本研究は指数分布の予測に関する非常に小さな発見から始まりましたが、久保川達也先生のご指導のおかげで、研究成果をまとめることができました。また、他の先生方や研究室のメンバーをはじめ、研究を支えて下さった多くの方にも感謝しております。今回のポスター発表は学生生活の中での最後の発表でしたが、今回の受賞を励みとして、これからも研究に精進して参りたいと思います。

受賞のことば

山崎 遼也 (京都大学大学院)

この度は、ポスターセッション優秀発表賞にご選出頂き、大変光栄に存じております。今回の春季集会は COVID-19 流行の影響で学会初めてのオンライン開催ということになり、集会の企画・運営には例年と違うご苦勞があったことと存じます。関係された先生方には、改めて感謝を申し上げます。また、在籍している大学院において、日頃からご指導いただいている田中利幸・小淵智之両先生と研究会において的確なご助言を下さる研究室のメンバーには、心から感謝しております。本報告では、順序回帰において、「条件付き分布の単峰性」という順序関係の特徴付けを検討し、条件付き分布の単峰性を分類モデルの学習に活用することを目指しマルチタスク表現学習の考えに基づく手法を提案し、単峰な条件付き分布を持つ人工データと実在の順序データに対して実験的に確認した提案手法の有効性を報告しました。今後もこの研究をより発展させられるよう、精進して参りたいと思います。

ポスターセッション学生優秀発表賞

受賞のことば

高澤 祐槻 (東京大学大学院)

この度は、学生優秀発表賞をいただき、大変光栄に思います。新型コロナウイルスが蔓延するなかでも、このような素晴らしい大会の開催を可能にいただいた関係者の皆様に感謝いたします。貴重な発表の機会をいただき、また様々な興味深い発表を拝見させていただき、多くのことを勉強させていただきました。

私が今回発表した内容は、対数凹という形状制約のみを与えたノンパラメトリックな確率密度の最尤推定手法を、系統樹のなす空間上で行う試みです。研究をすすめる中で、指導教員の清智也先生には常々丁寧で的確なアドバイスをいただき、それがなければこのように結果をまとめて発表をすることはできませんでした。この場を借りて心より感謝申し上げます。これからも研究をより発展させていけるよう、精進していく所存です。

受賞のことば

田口 千恵 (東京工業大学大学院)

この度は、第 15 回日本統計学会春季大会学生優秀発表賞という栄誉ある賞に選出していただき誠にありがとうございます。審査をしていただいた先生方、またコロナ禍という特殊な状況にも関わらず、このような発表の機会を与えてくださった運営の皆様は改めて感謝申し上げます。そして日頃より熱心にご指導してくださった宮川先生、黒木先生にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。本発表は、因果推論の枠組みにおける複数の推定基準を適用できる場合を想定し、漸近分散の比較により与えた選択基準について報告させていた

できました。私自身あまり学会発表経験がなくポスター発表に際しまして指導教官の先生方からのフィードバックをいただきましたが、今回の発表を通じて皆様方に自身の研究の面白さを理解していただいたことを大変嬉しく感じております。今回の受賞を励みに、自身の研究にこれからもより一層邁進して行きたいと思いをします。

受賞のことば

若山 智哉（東京大学大学院）

この度は学生優秀発表賞という栄誉ある賞を頂き、大変光栄に存じております。オンラインでも発表しやすい場を整えて下さった関係者の皆様、審査に携わられた先生方に、厚くお礼を申し上げます。本発表は、私の指導教官である菅澤先生の御指導の下、修士課程1年の夏から続けてきたものです。関数時系列データに対するトレンドフィルタリングを提案したことを報告いたしました。

お忙しい中でもミーティングをしていただいた菅澤先生と、普段から研究に関するアドバイスをしていただいた研究室のメンバーのおかげで受賞できたのだと考えております。大変感謝しております。本発表についても、有益なコメントを頂いたため改善点を見つけることができました。今回の受賞を励みとして、これからも日々研究に精進して参りたいと思いをします。